

2000.8.26 at 京都文化博物館  
「Magical Stream」 Presents 大木彩乃  
EVER POP LIVE 「白昼夢」  
~Meet The Song

大木彩乃サンってどんな人？

ノスタルジー感漂うライブを披露してくれた彩乃サン。普段の彼女は伸びやかな歌声のイメージにピッタリ、のびのびしている。「今は自分の話したことが電波にのっていくDJを、単純に楽しんでいます」。もちろん「音楽も自分の中でもっともっと充実させたいな」とも。

京都に来た時はもっぱら「散歩」。鴨川沿いや木屋町（これは昼夜問わず）、四条河原町が活動エリア。「ちょっと角を曲がると路地があって、路地に入ると雰囲気が変わるところが好き」「もうすっかり自分の街気分、我がもの顔で歩いているかも」という彩乃サン。街角で見かける可能性も大きいカモ。

明治39年に建てられた京都文化博物館・別館。その赤煉瓦造りの旧日本銀行京都支店のホールに、大木彩乃の歌声とピアノの旋律が広がった夏の夕べ――

90年を経た建物に響く歌声とピアノ

音にピッタリのハコとの出会い

ライブ前、会場に何らかの音楽が流されるのが一般的。ところがこの日、BGMはなし。招待されたリスナーが入ってくる時に床を踏みしめる音、きしむ木の床の音。これがBGMとなって、京都文化博物館にアコースティックなライブの幕が開いた。MCはキョビーこと谷口キョコさん。

ギターとのセッションでライブはスタート。彩乃サンのピアノにギターとコーラスが入って、伸びやかな気持ちいい歌声がホールに広がる。2階まで吹き抜けになった高い天井のホール、木の柱に音が吸い込まれたり反響したりと、音とハコの組合せは抜群。「ライブハウスっぽい音じゃないので、じっくりくるハコを見つけるのにも苦労してるんですね。ピアノがあって雰囲気のあるところを見つけてもらおうと、もう嬉しくて…」と本人の言葉どおり、じっくりくる組合せ。

普段は客席見ないんだけど…

「恥ずかしがりやなんで、ライブの時に客席は絶対！見ないんですね。だけど今日はガンバって見ます。だってマジカルストリームを聴いてくれるリスナーのみんなの顔が見たいから」といったトークも交えつつのライブは、アンコールも含めて全13曲。α-STATIONの公開録音でもあったこのライブは、9月10日20時からスペシャルプログラムとして放送も。「アナタの咳ばらいも番組で流れるかもよ～」というキョビーのコメントにリスナーのみなさんちもちょっと緊張(?)しつつも、心地よい歌声の響きに酔いしれて。



小嘘系プログラム、かな？

大木彩乃サンがDJをつとめるのが毎週木曜日24:00~25:00「Magical Stream」。「ホント連続モノじゃなくて小嘘系なんですヨ。だから気まぐれに聞いてもらっても大丈夫。お手すきの際には是非(笑)。音楽のことはあまりじゃなくて日常の何でもないことを取り上げて、リスナーとのやり取りの中で作っていく番組って感じなんで、いろんな人に参加して欲しいな」。もちろん「ライブ情報はオンエアでチェックしてくださいね」とも

Information

ライブで披露された「屋上遊園地」を始めとする7曲は10月21日発売の2ndアルバム「屋上遊園地」の収録曲。3rdシングル「瞬きとキス」4thシングル「白昼夢」も収録されたこのアルバムで、大木彩乃の詩の世界とメロディラインにどっぷり浸ろう



徹底解剖「Moonlight Walk」

洋楽づくし、コレ身上

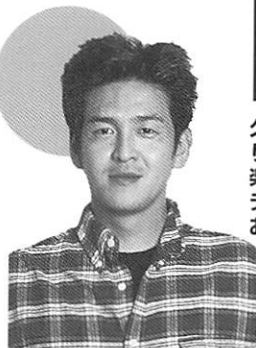
DJはアイルランド出身のダンカン・ハミルトン、かかる曲は100%洋楽。とカナリFM的王道をゆくこの番組は、月曜から木曜でディレクターが日替わり。「洋楽ってオモシロイ」と思ってもらいたい、をコンセプトに新旧取り混ぜ、ゲストインタビューやアルバムピックアップなんかで企画的にもテンコ盛り。中でもUK好きなダンカンさんのプログラムゆえ、UKモノはかなり充実。「クールさたっぷりの大人のための洋楽番組」は注目度高し

ダンカンさんってどんな人？

真っ赤なジャケットでCF2000.1月号の表紙を飾ってくれたのが、ダンカンさん。DJ以外にも、俳優業（これは10/27東京にて「Oscar Wilde-The Importance Of Being Oscar」の公演あり）、少年ラグビー・コーチ（京都西ラグビースクールです、ちなみに）、ビデオ編集レクチャー、と超多忙な日々を送りつつも「映画を撮りたいなあ。脚本はもうできてるし、監督も僕。25%くらいは京都の話かな」とますます張り切るダンカンさんは見逃せないゾ



こんなキモチで作ってマス



橋本ディレクター

基本的にボクがセレクトするのは、U.K.ロック中心。とは言え月・木と週に2回担当してるから、それぞれでニュアンスは変えてます。週始まりの月曜日はガンバレ的な曲を、木曜日はゆったり的な曲をっていう風にな

this month pick up  
「Moonlight Walk」  
Every Week Mon.~Thu.  
20:00~22:00

久米村直子サンとのコンビで活躍してきたダンカンさん。4年振りの一人でのプログラムが「Moonlight Walk」。100%洋楽の「イチバンFMらしいFM」。ダンカンさんご本人から、プロデューサーやディレクターまで引っぱり出して、ウラのウラまでお見せしちやいます



下垣ディレクター

ワタクシ下垣ことシモーヌは、人間的にもオムニバス(笑)。だから中心はヨーロッパ系だけど、選曲はいろいろ楽しんでもらえるかな。曜日ごとにいろんな味を出しているのでオンエアでチェックしてくださいね



番組トータルプロデューサー、藤本氏

最近のラジオはヒット曲だけがかかりがち。けれど自分達がラジオを通していろんな曲を知ったように、リスナーにも新しい発見をして欲しい、そう思ってます。昔の曲でも初めて聴く人にとっては新曲ですもんね。音楽との出会いを作りたいですね